

藤沢市地域経営戦略 100 人委員会
(第2回)
活動の報告

- ・ 30 年後の藤沢らしさ (まとめシートより)
- ・ 地区・領域別に話し合われたことのまとめ
- ・ 活動の様子 (写真)
- ・ 活動の記録 (模造紙)

藤沢らしさ

地帯
 ○農産物を安くし、海産物の新鮮なもの
 山の畑、畑の物の交流し農産物
 片瀬方面にもつて、農、海産物の新鮮なもの
 が一足入る所に大正館を
 作る、経済発展を
 ○お茶の会をやる、子供
 片瀬
 老人の交流を—

○歴史のあるお寺めぐり
 ○江の島に下りのエスケー
 を作ったこと
 ○かごで運ぶ、観光地の目玉に作り
 観光地をむかえ交差し
 藤沢の目玉に
 ○江の島の温泉を無料に
 ○船(逆巻船を作った)
 汽車、かごは
 観光地⇔藤沢の
 同一。

片瀬らしさ

○商店街の活気を取り戻す
 車いすや大通り商店を
 (夜間通くればよい、土日、
 スパ通りと同じように)
 ○湘南海岸と片瀬(片瀬海岸)
 ハワイのイメージに負けないように海辺の
 観光地として
 ○もう一度行きたい片瀬海岸と江の島
 夜をきれいに!!

○住んでいる人のお徳や力がある
 温暖な気候のため、朝が涼しい人が多い



藤沢らしさ & 地区の課題

A collage of various documents, including newspaper clippings, photographs, and printed text, arranged on a white background. The documents appear to be related to the 'Fujisawa' and 'Katase' topics discussed in the notes above. Some photos show people in what looks like a community center or a workshop setting.



「五福神めぐり」等、イベント多岐、ITに積極的な街、TPOの金沢3街
 遊歩時には、息人が、麻田、寺、時宗の、熊本山、で、格好がある寺、
 各種産業がそれぞれ、バランスよく活動している。

遊歩寺〜日東海道宿場町〜白旗神社〜皇大神宮

海峯線が長い40分
 若狭、若狭が集まる街

昔の古い建物、

木の場所
 伊勢山公園

藤沢地区らしさ

鎌倉と茅ヶ崎に
 挟まれた隣街
 蔵等残す街
 大学ホテルが近隣
 の時にリノベーション

歴史的建设物、江の島等の観光資源がある。
 箱根駅伝が通る。歴史的建设物、江の島観光資源がある

日東海道の歴史的な建物がある 藤沢公民館、築後15年
 観光歴史の古い住みやすい街 市内で最も古い施設

歴史、文化、教育ゾーンのおおきな

歴史の街、神社仏閣 / 市の発祥地

教育、文化ゾーンの街

市民病院のある街。自転車ルールの守られた街

歴史が残っている町

生涯学習がすすんでいる街

・京浜地区のベッドタウン

・お父さんにつらいまち
 グラマン

・失住の方と新興の方との
 融和

・更に長寿まち

・地域全体が明るいイメージ

・湘南海岸がある

・京浜の影響を受けやすい

藤沢らしさ

・多様性のあるまち

・開放されたまち

・みんなが健康に
 暮らしている

製造業。町
 何かが

JR東武の駅名は「辻堂」

直営車
三浦町
明らいた
きた

。汐辺の歌

。夏まつり

JR東武

みずは
たなはいかし

大学の歩く街

辻堂らしさ

。海水浴場

。まつりが盛んなまち

。諏訪神社

。辻堂海岸

。四角のまち

。地引網のまち

辻堂には船が
多く停泊している

。歴史あるまち - 鎌倉街道
頼朝落馬跡

。潮風のまち

。松林のまち

住みやすいです

便利
な
まち

医療機関
整った

辻堂

街の雰囲気は
いい

辻堂神社
松林のまち

福まで
歩いていける

辻堂らしさ

- ◎ 別荘地がポイント
- ◎ 自然がいっぱい
- ◎ 平らな町
- ◎ 登り好き
・ 皆が熱を帯びて走っている

坂のまち
松林が美しい

学校が
多い

地引網のまち
海水浴場
海岸

同業者
会社
など

辻堂

藤沢らしさとは

(主に景観の観点から)

現在募集中の「おはちふら」景観が「ストリート」のせいで大抵に似ていて、新しい街で新しい藤沢らしさが感じられるのでは。

- ◎ 南北に長く各地域の自然環境が多様性に富む。
 - ⇔ 一つはまとめるとして全体としては印象の薄いものになってしまう恐れも。この多様性を20年、30年後の「藤沢らしさ」にどう生かすか。(同じ「湘南」でも茅ヶ崎と異なる)
- 北部) 台地・丘陵、田圃地帯、肥沃な土壌、ローム層、新しい町並、ケヤキ、尾数林、雑木林、コスモス、菜の花、植木火筒、藤袴、なし
- 中部) 低地、台地の斜面、砂地とローム層、仔っ、雑木林、歴史ある町並、藤沢宿、旧東海道沿い、遊行坂、駅伝
- 南部) 低地、砂丘、湘南ワッド、海、砂丘、江の島、富士山、アロマツ、防砂林、松林、竹垣、生け垣、旧別荘、邸宅(鶴巻、辻堂の一部)、サフラン、ビーツブルー

藤沢はなんと「江島」
 一藤沢らしさー
 歴史と文化
 海と地や緑のバランス
 夢・暮ら・未来輝く藤沢市
 島風・快適・文化の香り
 住みよい藤沢
 湘南のトレンド、ライフ 藤沢市

地域経営戦略100人委員会

"藤沢らしさ" = ◆

- ◆ 藤沢市の花「ふじ」が咲く景づくり
- ◆ 歴史と景観を活かした観光のまち
- ◆ 安全・安心で快適に、そして心豊かに暮らせる藤沢
- ◆ 冬でも比較的暖かく過ごしやすい
- ◆ 雨と田舎が混在している
- ◆ 交通の便が良い
- ◆ 住民は概ねゆったりとし穏やかである
- ◆ 住・環境が他市と比べて整っている
- ◆ 特に子ども・高齢者向けの取り組みは充実してきている
- ◆ 観光地江の島を含む風光明媚な湘南海岸
- ◆ 駅周辺の売場面積日本一の商業都市
- ◆ 湘南海岸と江の島をアピール
(人に例えると)
- ◆ 体は大きくないがスタイルも良く、顔も悪くない。
隣の鎌倉のように家柄が良いわけではない。
良識ある好青年というところか。
- ◆ 説明付き
- ◆ 体(人口・面積)は大きくないがスタイル(平坦地で川も海も緑もある)も良く、隣の鎌倉のように家柄(伝統や歴史)が良いわけではない。
良識ある好青年というところか。
- ◆ 顔(駅・中心市街地)も悪くない。

地域経営戦略100人委員会

◆ "村岡らしさ"

- 健康で元気な老人が集えるまち
- 安全・安心で快適な村岡
- 活力のある街
- ささえあい、たすけあいの街
- 住環境(都市機能、商業施設)にすぐれた緑のある調和した町
- 起伏と緑の町
- 都心(駅)に近いのに人も街もスレてないし、洗練されてない、土のおりがする街。
ただ、いつも市の中心軸から少しはずれた感じが漂っている。

藤沢について (ヒアリング)

藤沢生まれ、藤沢育ち (20~30 歳代)

江ノ島が藤沢にある。
 テレビのテロップにでも藤沢の文字が出ると嬉しい。
 何時までも住みたい。
 藤沢出身の友達と遊ぶことが多い。安心。
 仕事は藤沢以外でしたい。(女性)
 藤沢は帰ってくる場所 (女性)

社営に降り立ち、遠藤に住居を構えた市民 (横浜在住 20 歳代)
 実家 (岐阜県) の雰囲気と似ているので、住みやすそうだと感じた。
 今は横浜市民だけれど、いずれ戻ってきたい。

湘南台に降り立った市民 (20 歳代)

無駄に駅が近い

30 年前線に来た市民 (50 歳代)

お行儀が悪いまち
 一海まであれほど距離があるのに、中央部 (藤沢駅付近) での服装やマナーの悪さ。
 治外法制的な振る舞いが目立つ。
 部落的思考

10 年前家を建てた新市民 (60 歳代)

南と北のイメージがずいぶん違う。
 文化的な施設が貧弱。

最近仕事場を品川から藤沢に変えた市民 (40 歳代)

藤沢の事業主は、あくせくしていない。
 ひとひとり衣食住が揃えればそれ以上は望まない人が多いと思う。